

「地域を愛する子どもを育てるために 学校と地域ができること」

～令和6年度 第2回学校運営協議会から～

学校・家庭・地域の三者が、それぞれの役割を担いお互いの教育力を高め、地域全体で子どもの成長を支える学校運営協議会(コミュニティ・スクール)が、昨年度から始まりました。今月10日は、委員の皆様へ授業の様子を見ていただきました。また、「学校の取組について」、「地域を愛する子どもを育てるために、学校と地域ができることについて」ご意見をいただきました。授業では、「みんな元気で、真剣に取り組んでいる。」「先生と子どもとの関係性がとてもよい。」「一人一人が大切にされている。」と話されていました。

家庭や地域の方々により、小さいときから郷土愛は心の中に育っています。子どもたちが地域のよさに目を向け、地域を愛し誇りに思い、ご家庭や地域の皆様の支援をいただきながら、地域のためにできることを実践できるようにしていきたいと考えます。地域を学ぶことは、これからの自分の生き方を考えることにもつながるのではないかと思っております。



第2学期終業式 校長の話(概要)

暑い中スタートした長い2学期でしたが、無事に終了することができます。大きな事故やけがもなく、たくさんの大きな成果を残し、充実した2学期だったのではないかと思います。

この2学期にそれぞれの学年を見て、皆さんのがんばり、成長したことを漢字に表してみました。

- [1年]【(自)立】コスモス発表会などでの活躍、また、毎日の学習や生活で、自分だけの力で、自分の考えでできることが増えた。学習面や生活面において、2学期にとっても成長した姿を見ることができうれしく思う。
- [2年]【進】自分から進んで気持ちのよい挨拶をするなど、進んですることが多く見られた。おもちゃ会を開いて1年生を招待したり、進んでお世話をしたりしていた。「もっとよくしよう」「みんなのため」という気持ちが行動に表れていた。
- [3年]【力】コスモス発表会での元気いっぱいの発表、休み時間では校庭で元気に友達と「全力」で遊ぶ姿は、学校に元気と活力を与えてくれる。学校やみんなのために発揮できる「力」を、上学年に向けて、これからも発揮してほしい。
- [4年]【熱】上学年としての熱いエネルギーを感じた。コスモス発表会では、一人一人が力を出し切り、また、みんなで協力し合って成功させようという熱い気持ちが伝わった。その熱い気持ちで学校を盛り上げてほしい。
- [5年]【志】自分たちでチャレンジし、創り上げたコスモス発表会。下級生をリードしていること、挨拶や清掃などお手本になろうとがんばる姿、学校のためにと取り組む姿。「来年は6年生」という「志」の高さを感じる。
- [6年]【絆】コスモス発表会では難しい創作劇を39名が心一つに創り上げ、多くの人に感動を与えた。下級生に優しくリードしがんばっていること、できることは何かをみんなで考え、学校のために取り組んでいること、絆の深さを感じる。

2学期、皆さんや先生方の姿からたくさんのことを学び、元気や勇気をもらいました。皆さんはどうでしたか？

2学期に、皆さん一人一人が、がんばったこと、うれしかったこと、くやしかったこと、緊張した気持ちに負けずに乗り越えたこと、苦しかったけどあきらめなかったこと、お家の人や地域の皆さんに応援してもらったこと、感じ・考え・学んだことなど、自分の心と体の中に身に付いていることでしょうか。それを無駄にせず、これからの学校や家庭での生活に生かしてほしいと思います。

明日から冬休みです。みなさんに2つだけお願いがあります。1つは、家庭での仕事を積極的にやってほしいということです。家族のみんなが幸せに笑顔で新しい年を迎えられるようにしてください。

2つめ、家庭や学校のルールを守り、絶対に事故や事件に巻き込まれないように、自分の命は自分で守ってください。

3学期の始業式には全員が元気で会えるのを楽しみにしています。それでは、みなさん、よい年を迎えてください。

2学期間 お世話になりました。安全で、楽しい冬休みをお過ごしください。

年末の大掃除や新年を迎える準備などを、おうちの方々と一緒に行うことは、子どもたちにとって貴重な体験です。お子さんと話し合いながら、ぜひ仕事を与えていただければと思います。そして、お子さんががんばって仕事を行ったときには、「ありがとう。」とか「助かったよ。」という言葉をかけていただければと思います。

2学期間、様々な面でのご理解・ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。
よいお年をお迎えください。

